

会員各位

公益社団法人埼玉県理学療法士会  
会長 南本 浩之  
教育局長 赤坂 清和  
認定・専門研修部長 木勢 峰之  
(公文書番号にて公印略)

## 令和元年度教育局認定・専門研修部第 1 回研修会 のお知らせ

拝啓

会員の皆様におかれましては益々ご活躍のことと存じます。この度、令和元年度教育局認定・専門研修部第 1 回研修会を下記のように開催いたします。ふるってご参加下さい。

敬具

記

- 1) 研修会名：(公社) 埼玉県理学療法士会 令和元年度教育局認定・専門研修部第 1 回研修会
- 2) 日 時：令和元年 9 月 22 日 (日) 午前の部 10:30～12:00 午後の部 13:00～14:30  
(受付 10:00～11:00)

\*本研修会は午前・午後合わせての研修となります。受付は午前の時間でのみ行います。

- 3) 場 所：埼玉医科大学 日高キャンパス 記念講堂
- 4) 定 員：300 名 (先着順：定員になり次第 締め切ります)
- 5) 内 容：テーマ：ヒトの身体構造と運動機能－下部体幹と下肢を中心として－  
講 師：中俣 修先生 (文京学院大学 保健医療技術学部 理学療法学科 准教授)

### 6) 参 加 費：

埼玉県理学療法士会会員・養成校学生 無料  
他都道府県士会の日本理学療法士協会会員：1,000 円  
日本理学療法士協会会員以外：5,000 円

参加費は当日受付にてお願ひいたします。なお、まだ会員の手続きをされていない方は、会員外での参加費となりますので、会員として申し込まれる場合は、研修会申込前に協会会員手続きを行い、協会より会員番号(理学療法士免許の番号とは違います)の発行を受けてから会員として申込みをお願いいたします。また、  
**当日は日本理学療法士協会の会員カードをご持参ください。**

### 7) 生涯学習プログラム単位：

新人教育プログラムについて「C-2 運動器疾患の理学療法」の 1 単位が与えられます。  
また、「専門理学療法士ならびに認定理学療法士資格取得および更新に関わる履修ポイント」について、認定理学療法士の「運動器」「切断」「スポーツ理学療法」「徒手理学療法」・専門理学療法士の「運動器理学療法」のいずれかに有効な 10 ポイントが取得できます。

この単位・ポイントは、日本理学療法士協会 HP 上 (<http://www.japanpt.or.jp/>) の各会員のマイページ上に自動的に反映されます(反映されるのに 1~2 ヶ月程かかることがあります)。午前のみ、または午後のみでは単位が認定されませんので何卒ご了承の程宜しくお願いします。

### 8) 申込方法 (注意事項をよく確認した上でお申し込み下さい)

日本理学療法士協会のマイページから申し込みでください (セミナー番号 21330)。受講受付が完了いたしましたら受講可能である旨を電子メールにて返信いたします。最近申し込み後にキャンセルされる会員が多くいます。ご自分のすでに取得している単位やスケジュールをよくご確認の上お申し込みください。

学生の方は所属(養成校名)と氏名を記入し、直接 9) の問い合わせ先にメールにて申し込みでください(当日は学生証をご持参ください)。

申し込み期間 令和元年8月19日～令和元年9月18日

9) 問い合わせ先：秀和総合病院 リハビリテーション科 木勢峰之

e-mail : kise\_mineyuki@shuuwa-gh.or.jp Tel : 048-737-2121

- ◆ 事前の問い合わせ、当日のキャンセルはメールにてお願いいたします。また、事前の欠席のご連絡は申込期間中に上記問い合わせ先（メール）までご連絡お願いいたします。
- ◆ 会場内でのカメラ・ビデオ撮影（カメラ付き携帯電話含む）・録音等は、講演者の著作権保護のため禁止させていただきます。
- ◆ 研修会を中止する場合は、研修会開催日前日の19時までに埼玉県理学療法士会ホームページを通じてご連絡いたします。ホームページに掲載されない場合は予定通り開催いたします。前日・当日の電話やホームページからのお問い合わせには対応できませんのでご了承ください。
- ◆ なお、申し込み期間後も座席に余裕があれば当日受付も行います。当日までに9)問い合わせ先にご連絡の上、ご確認をお願いします。

### 埼玉医科大学 日高キャンパス 交通案内



- ・お車でお越しの場合、駐車場は記念講堂西（図では上）の駐車場をご利用ください。
- ・駐車場には限りがありまので、できる限り公共交通機関を利用してお越しください。
- ・東毛呂駅、高麗川駅からのバスの時刻表など、詳細は埼玉医科大学保健医療学部ホームページをご参照ください。<http://www.saitama-med.ac.jp/access.html#hidaka>